

令和4年6月15日

報道機関 各位

名古屋市立大学教育研究部学術課

課長 東 啓之 電話：853-8014



令和4年度 名市大ひらめき☆ときめきサイエンス事業

「病気から体をまもる研究の丸ごと体験」

8/23 (火)
[高校生対象]

名古屋市立大学では、高校生の皆様へ大学の研究についての体験を通じて、科学の不思議、楽しさに触れることで、豊かな心と知的創造性を育てる「名市大ひらめき☆ときめきサイエンス事業」を開催します。

本年度の講座は、「がん」「脳出血」を題材に体をまもる研究を講義や実験を通して丸ごと体験することで、病気が起きるしくみについて理解を深めます（※新型コロナウイルス感染症対策を行った上で対面にて開催）。

本日、受講者の募集を開始しましたのでご案内申し上げるとともに、ぜひご取材いただきますようよろしくお願い申し上げます（なお、取材される場合には、事前にご一報いただきますようお願いいたします）。

記

- 1 事業名 名市大ひらめき☆ときめきサイエンス事業
「病気から体をまもる研究を丸ごと体験してみよう」
(講師：医学研究科 教授 大石 久史 ほか)
- 2 開催日時 令和4年8月23日(火) 午前9時00分～午後4時15分
- 3 開催場所 医学研究科・医学部研究棟11階 講義室A
- 4 募集対象 高校生20名
- 5 参加費 無料 ※昼食付
- 6 申込方法 日本学術振興会「ひらめき☆ときめきサイエンス」ウェブページから申込
(申込期限：7月31日(日) ※抽選制)
※詳細は別添の資料を参照ください。また、本プログラムに参加するには、
「保護者の同意」が必要となります。
- 7 問合せ先 名古屋市立大学学術課産学官地域連携係「ひらめき担当」
電話：853-8308 FAX：841-0261 (平日：午前9時～午後5時)

キミの科学的 好奇心を 刺激する

ひと足早く大学で
学んでみませんか？

「ひらめき★ときめきサイエンス」とは、大学における最先端の研究成果を子どもたちに発信し、大学でどのような研究をしているのか、研究者はどういうことを考えているのかなど、科学の楽しさ・不思議さに触れてもらい、豊かな心と知的創造性を育てるプログラムです。

参加費: **無料**
(事前申込制)

昼食付

申込締切
7月31日(日)

日時 8月23日(火) 9:00~16:15 (8:30~受付)

会場 名古屋市立大学 桜山キャンパス
医学研究科・医学部研究棟11階 講義室A

募集人数 20名(抽選制)

対象 高校生

病気から体をまもる研究を丸ごと体験してみよう!

おおいし ひさし
講師 / 大石 久史 ほか
医学研究科・教授

病気から体をまもるには、病気が起きるしくみを理解して、その原因を取り除くことが必要です。今回は、最近私たちが特許を取得した抗がん剤が、どのようなアイデアで開発されて、実際に「がん細胞」を退治するのか、また「脳出血」モデルを詳細に検討して、どのように病気が進行するかを体験していただきます。そして、スタッフ等との交流や講義を通じ、ぜひ名古屋市立大学の雰囲気を感じていただければと考えています。

本プログラムは、JSPS 科研費 JP22HT0091 の助成を受けたものです。



※過去の様子

お申し込み

参加希望の方は、日本学術振興会「ひらめき★ときめきサイエンス」ホームページよりお申込みください。

■日本学術振興会「ひらめき★ときめきサイエンス」ホームページ
<https://www.jsps.go.jp/hirameki/>



日本学術振興会

お問合せ先

名古屋市立大学 学術課
産学官地域連携係「ひらめき担当」
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1
TEL:052-853-8308 FAX: 052-841-0261
E-mail:kokaikoza@sec.nagoya-cu.ac.jp

特記事項

- ・当プログラムに参加するには、保護者の同意が必要です。
- ・障害のある方で受講時に何らかの配慮が必要な場合は、事前にご相談の上お申し込みください。
- ・動物を使った実験のあるプログラムがございます。動物アレルギーのある方は、申込時にお申し出ください。
- ・当プログラムは定員を超えた場合、申込締切日後に抽選を行います。抽選の結果は、8月9日(火)までに、E-mailにてご連絡します。
- ・申込確認のメールをお送りしていますので、電話のメールアドレスの場合、「kokaikoza@sec.nagoya-cu.ac.jp」「hirameki@jsps.go.jp」からのメールを受信できるように、必ず設定しておいてください。